

全学年

「秋の深まりを感じる花」

10月に入ると朝夕の気温が20℃を切り、過ごしやすいを通り越し、寒さを感じるようになりました。先日、秋の自然を探しに名張のあちこちに出かけると、稲刈りが終わった田んぼの横で、彼岸花の真っ赤な花を見つけました。また、名張川の河川敷にはススキが風にそよいでいました。

《彼岸花》



※彼岸花：ヒガンバナ科の多年草。球根で増え、花がおわってから冬に細長い葉を出す。花は1本につきたくさん開き、細長いおしべ複数とめしべ1本が出ます。

《ススキ》



※ススキ：イネ科の多年草。地下に茎があり、そこから毎年新しい芽が出てきます。高さ約2mの茎をつけ（花穂）、先端には白い毛のある花が咲きます。